

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :01農地の保全

事務事業名
農業振興地域整備計画等管理運営事業

| | | | | | | | |
|----------|--|------|------------|---------------------------------|------|---------|--------|
| 指標名 | 農業振興地域内農用地の面積 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 303 |
| 指標の目標値 | 9,258ha | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令市条例等 | 農業振興地域の整備に関する法律、農業振興地域の整備に関する法律施行令、農業振興地域の整備に関する法律施行規則、東近江市農用地保全条例 | | 関連計画 | 農業振興地域整備計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | 作成者 | 堤 英郎 |
| 事務事業概要 | 優良農地の保全・確保と有効利用を促進するなど農業の振興を図るため、農業振興地域整備計画の適正な管理を行います。 | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 | |
| | | | | | | 大業コード | 020000 |
| | | | | | | 款項目 | 060102 |

令和04年度 事務事業実績

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|--|---|--|--|
| | 1 農用地利用計画の変更事務 ・変更に係る窓口相談 ・変更申出の受付（年2回：4月、10月） ・軽微変更の随時受付 2 農用地利用計画図面・地図情報の変更業務 ・図面（原図（マイラー））の作成 ・農地情報システムデータの修正 | 1 農用地利用計画の変更事務 ・変更に係る窓口相談 ・変更申出の受付（年2回：4月、10月） ・軽微変更の随時受付 2 農用地利用計画図面・地図情報の変更業務 ・図面（原図（マイラー））の作成 ・農地情報システムデータの修正 3 農業振興地域整備計画の変更業務 | 1 農用地利用計画の変更事務 ・変更に係る窓口相談 ・変更申出の受付（年2回：4月、10月） ・軽微変更の随時受付 2 農用地利用計画図面・地図情報の変更業務 ・図面（原図（マイラー））の作成 ・農地情報システムデータの修正 | 1 農用地利用計画の変更事務 ・変更に係る窓口相談 ・変更申出の受付（年2回：4月、10月） ・軽微変更の随時受付 2 農用地利用計画図面・地図情報の変更業務 ・図面（原図（マイラー））の作成 ・農地情報システムデータの修正 |
| 指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費 | 9,303ha B 395千円 正 1.1人 会計任 0人 7,389千円 | 9,288ha B 3,457千円 正 0.95人 会計任 0人 6,210千円 | 9,273ha B 3,447千円 正 0.95人 会計任 0人 6,210千円 | 9,258ha B 3,447千円 正 0.95人 会計任 0人 6,210千円 |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 9309.1ha | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
|----------------------|--|----------|--|----------|--|
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 「東近江農業振興地域整備計画」に基づき、優良農地の保全・確保を図った。令和5年度末に湖東平野農業水利事業（土地改良事業）の完了が予定されていることから、持続可能な農村集落の形成のため、27号計画（振興計画）や26号の2計画（振興条例計画）の運用に向けた対応が必要である。 | | <改善内容> 湖東平野農業水利事業（土地改良事業）完了後の対応に向け、27号計画（振興計画）及び26号の2計画（振興条例計画）に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 | | 事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 |
| | | | | | 資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減 |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- **施策** :02農業担い手育成

事務事業名
農業総務管理事業

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-------------|-------------|----------------------|-------|----------------|-------|
| 指標名 | 農地の担い手への利用集積率 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ ソフト | 事務事業コード | 304 |
| 指標の目標値 | 80.0% | 算出方法 | | ○ 継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令市条例等 | 東近江市農産振興関係補助金交付要綱 | | 関連計画 | 東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | | |
| 事務事業概要 | 農業振興において地域の農業組合や各関係団体・組織との相互連携や支援を行うなど、市民や地域との協働推進体制を構築し、円滑な農業の推進を図ります。 | | | | | | |
| 予算 | 会計名 | 一般会計 | | | | | |
| 款項目 | 大事業コード | 030000 | | | | | |
| | 款項目 | 060102 | | | | | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|--|--|---------|---------|---------|--------|---------|--------|-------|
| | 1 地域農業組合との連携・支援など協働推進 ・農業組合長会議等の開催（4月） ・各集落農業組合長への報償費の支給 2 農業後継者育成の取組支援 ・八日市南高等学校農業教育振興会の取組支援 3 東近江地域農業センター負担金 ・地域農業の振興・活性化の取組推進 | 77.9% | | 78.4% | | 79.0% | | 80.0% |
| 指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費 | B | | B | | | | | |
| | 決算額 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | 6,523千円 | 県支出金 | 761千円 | 7,212千円 | 県支出金 | 761千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 7千円 | | その他 | 0千円 | | |
| | | 一般財源 | 5,755千円 | | 一般財源 | 6,451千円 | | |
| | 正 | 0.45人 | 会計任 | 0人 | 正 | 0.4人 | 会計任 | 0人 |
| | | 2,894千円 | | | | 2,321千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | | | |
|------------------|---------|--|--|---------------|----------|------------------------------|---|------------------------|----|---|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 77.1% | 令和05年度の改善の取り組み | | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | |
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 各農業組合に対し、国や県からの情報提供を始め、各種農業活動への支援を行うなど、農業組合と連携して地域農業の活性化を図った。 八日市南高等学校農業教育振興会や地域農業センターと連携して地域農業の課題解決（担い手不足の対策、地域ブランドの確立）を図る必要がある。 | <改善内容> 八日市南高等学校農業教育振興会や地域農業センターに対し、効率的で効果的な団体運営を行うよう働きかけ、連携して地域農業の課題解決（担い手不足の対策、地域ブランドの確立）を図る。 | 事業の方向性 | | 資源(財源・人)の配分 | | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | |
| | | | | 現状維持 | ○ | 財源 | | | | |
| | | | | 見直して継続 | | 拡大 | | | 現状 | ○ |
| | | | | 拡大 | | 縮小 | | | 削減 | |
| | | | | 事業統合 | | 人員 | | | | |
| | | | | 手段見直 | | | | | | |
| | | | | 休止・廃止 | | 拡大 | | | | |
| | | | | 完了 | | 現状 | ○ | | | |
| | | | | | | 削減 | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま
- 施策 :02農業担い手育成

| | | | | | | | |
|--------------|--|------|------------|------|----------------------|---------|--------|
| 指標名 | 農地の担い手への利用集積率 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 433 |
| 指標の目標値 | 80.0% | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 農業経営基盤強化促進法、東近江市農産振興関係補助金交付要綱 | | | 関連計画 | 東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | |
| 事務事業概要 | 生産規模の拡大や経営改善を目指す意欲と能力のある認定農業者の育成や、集落営農組織の協業組織、法人化等への誘導など、効率的かつ安定的な担い手の育成を図ります。また、各種農業機械・施設等の整備支援を行い、担い手の営農基盤の強化を図ります。更に、農業後継者、定年帰農、新規就農者や女性・高齢者の参画を図り、地域の特性に応じた多様な担い手の育成を図ります。 | | | | 作成者 | 堤 英郎 | |
| | | | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大事業コード | 020000 |
| | | | | | | 款項目 | 060103 |

令和04年度 事務事業実績

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|---|---|---|---|
| | | 1 認定農業者の育成業務 ・認定農業者の認定推進 2 集落営農組織の担い手育成業務 ・集落営農の法人化の推進 ・営農組織育成対策事業補助 ・農地利用効率化等支援事業補助 3 女性・新規就農等担い手育成の推進業務 ・新規就農、定年帰農、女性、高齢者など、多様な担い手の育成 ・新規就農者の相談事業 ・農業次世代人材投資資金交付事業 ・新規就農者育成総合対策経営開始資金交付事業 | 1 認定農業者の育成業務 ・認定農業者の認定推進 2 集落営農組織の担い手育成業務 ・集落営農の法人化の推進 ・営農組織育成対策事業補助 ・農地利用効率化等支援事業補助 3 女性・新規就農等担い手育成の推進業務 ・新規就農、定年帰農、女性、高齢者など、多様な担い手の育成 ・新規就農者の相談事業 ・農業次世代人材投資資金交付事業 ・新規就農者育成総合対策経営開始資金交付事業 | 1 認定農業者の育成業務 ・認定農業者の認定推進 2 集落営農組織の担い手育成業務 ・集落営農の法人化の推進 ・営農組織育成対策事業補助 ・農地利用効率化等支援事業補助 3 女性・新規就農等担い手育成の推進業務 ・新規就農、定年帰農、女性、高齢者など、多様な担い手の育成 ・新規就農者の相談事業 ・農業次世代人材投資資金交付事業 ・新規就農者育成総合対策経営開始資金交付事業 |
| 指標の年度目標値 | 77.9% | 78.4% | 79.0% | 80.0% |
| 事業の優先度 | A | A | | |
| 事業の財源 | 決算額 99,099千円 国庫支出金 17,218千円 県支出金 64,180千円 市債 0千円 その他 8,679千円 一般財源 9,022千円 | 予算額 62,310千円 国庫支出金 0千円 県支出金 47,349千円 市債 0千円 その他 7,000千円 一般財源 7,961千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 3.05人 会計任 0人 14,289千円 | 正 2.85人 会計任 0人 14,130千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 77.1% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
|-----------|---------|--|---|--|---|
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 【成果】 ○人・農地プラン 新規4件、更新13件 ○認定農業者 新規12経営体（全体448） ○集落営農法人（全体117法人） ○認定新規就農者 2経営体 ○園地等継承マッチング 1件 【課題】 新規就農等担い手の育成・確保や集落営農組合の法人化を推進する必要がある。 | <改善内容> 担い手の経営体質強化を図るため、高機能農業機械の導入支援を始め、集落営農法人の連携推進や新規青年就農者の育成を進める。 | 事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 | 資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減 |
| | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
 ○基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま
 す
 ○施策 :02農業担い手育成

| | | | | | | | |
|--------------|--|------|------------|------|---|---------|-------|
| 指標名 | 農地の担い手への利用集積率 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 5018 |
| 指標の目標値 | 80.0% | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 農業経営基盤強化促進法、農地中間管理事業に関する法律、東近江市農地集積協力金交付要綱 | | | 関連計画 | 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | |
| 事務事業概要 | 担い手への農地集積と集約化を図る為、効率的かつ安定的な農業経営を営む者が利用する農用地の集積率の目標値を設定し、また、各種農業制度資金による融資等を推進し、農業経営の強化と安定を図ります。 | | | | 作成者 | 堤 英郎 | |
| 事務事業名 | 農用地利用集積促進事業 | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 | |
| | | | | | 大事業コード | 040000 | |
| | | | | | 款項目 | 060103 | |

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|--------------------------|---|--|--|
| | | 1 農用地の利用集積の促進に関する業務 ・農地の貸借や所有権移転等、担い手への利用集積の促進 ・農用地利用権等設定業務 ・「人・農地プラン」策定の推進 2 農業制度資金事業に関する業務 ・農業経営基盤強化資金利子助成金 3 農地中間管理事業に関する業務 ・担い手への農地の集積・集約化を図ることを目的に農地の貸し借りをを行い、農地の所有者等に一定の要件のもと機構集積協力金を交付する。 4 耕作放棄地対策業務 ・農業委員会との合同による現地調査 | 1 農用地の利用集積の促進に関する業務 ・農地の貸借や所有権移転等、担い手への利用集積の促進 ・農用地利用権等設定業務 ・地域計画策定の推進 2 農業制度資金事業に関する業務 ・農業経営基盤強化資金利子助成金 3 農地中間管理事業に関する業務 ・担い手への農地の集積・集約化を図ることを目的に農地の貸し借りをを行い、農地の所有者等に一定の要件のもと機構集積協力金を交付する。 4 耕作放棄地対策業務 ・農業委員会との合同による現地調査 | 1 農用地の利用集積の促進に関する業務 ・農地の貸借や所有権移転等、担い手への利用集積の促進 ・農用地利用権等設定業務 ・地域計画策定の推進 2 農業制度資金事業に関する業務 ・農業経営基盤強化資金利子助成金 3 農地中間管理事業に関する業務 ・担い手への農地の集積・集約化を図ることを目的に農地の貸し借りをを行い、農地の所有者等に一定の要件のもと機構集積協力金を交付する。 4 耕作放棄地対策業務 ・農業委員会との合同による現地調査 |
| 指標の年度目標値 | 77.9% | 78.4% | 79.0% | 80.0% |
| 事業の優先度 | B | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 13,990千円 | 国庫支出金 | 0千円 | |
| | | 県支出金 | 10,145千円 | |
| | | 市債 | 0千円 | |
| | | その他 | 3,443千円 | |
| 一般財源 | 402千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 1.1人 会計任 0.88人 7,766千円 | 正 1人 会計任 0.88人 6,478千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | |
|--------------------------|---|-------|---|----------|-----------------------|-------------|-----------------|---|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 77.1% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 農地の賃貸借や所有権の移転など、担い手への利用集積を図るとともに、農地中間管理機構へ農地の貸付を行った。 毎年、国の交付要綱に基づき県が交付基準を定めるため、農業者への周知が必要である。 | | <改善内容> 地域計画の策定を推進し、集落の担い手への集積・集約化を図るため、各種広報媒体を活用して制度に関する周知を行う。 | | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | |
| | | | | | 現状維持 | ○ 財源 | | |
| | | | | | 見直して継続 | | 拡大 | |
| | | | | | 拡大 | | 現状 | ○ |
| | | | | | 縮小 | | 削減 | |
| 事業統合 手段見直 | | 人員 | | | | | | |
| 休止・廃止 | | 拡大 | | | | | | |
| 完了 | | 現状 | ○ | | | | | |
| | | 削減 | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :03農業生産・特産品の振興

事務事業名
米政策支援推進事業

| | | | | | | | |
|--------------|---|------|------------|---------------------------------|------|---------|--------|
| 指標名 | 水田野菜の作付面積 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 15 |
| 指標の目標値 | 325.7ha | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 経営所得安定対策実施要綱 | | 関連計画 | 東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | 作成者 | 堤 英郎 |
| 事務事業概要 | 米・麦・大豆等の主要作物の生産・品質向上及び流通を改善し、東近江市産のブランド確立を図るため、各種事業を実施します。また、米の需給調整や水稲に代わる作物の推進など、水田の周年栽培体系を確立し、水田の高度利用による農業経営の安定化と売れる農産物の産地づくりを図ります。 | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 | |
| | | | | | | 大事業コード | 050000 |
| | | | | | | 款項目 | 060103 |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|-----------------------|---|---|---|
| | | 1 米政策推進事業補助 水田農業活性化協議会への支援による取組推進 ・経営所得安定対策事業の推進 ・主食用米の生産に係る調整の実施(計画・実施) ・近江米振興事業の推進 (1)病害虫一斉地上防除の推進 (2)無人ヘリコプター散布拡大の推進 (3)良食味米生産の推進 (4)環境こだわり米の推進 (5)東近江市産米のブランド化の推進 (6)食育推進事業 2 水田野菜生産拡大推進事業補助 ・水田野菜の作付面積拡大に対する補助 | 1 米政策推進事業補助 水田農業活性化協議会への支援による取組推進 ・経営所得安定対策事業の推進 ・主食用米の生産に係る調整の実施(計画・実施) ・近江米振興事業の推進 (1)病害虫一斉地上防除の推進 (2)無人ヘリコプター散布拡大の推進 (3)良食味米生産の推進 (4)環境こだわり米の推進 (5)東近江市産米のブランド化の推進 (6)食育推進事業 2 水田野菜生産拡大推進事業補助 ・水田野菜の作付面積拡大に対する補助 3 地域計画推進事業 ・地域計画策定の推進 | 1 米政策推進事業補助 水田農業活性化協議会への支援による取組推進 ・経営所得安定対策事業の推進 ・主食用米の生産に係る調整の実施(計画・実施) ・近江米振興事業の推進 (1)病害虫一斉地上防除の推進 (2)無人ヘリコプター散布拡大の推進 (3)良食味米生産の推進 (4)環境こだわり米の推進 (5)東近江市産米のブランド化の推進 (6)食育推進事業 2 水田野菜生産拡大推進事業補助 ・水田野菜の作付面積拡大に対する補助 3 地域計画推進事業 ・地域計画策定の推進 |
| 指標の年度目標値 | 283.4ha | 297.5ha | 311.6ha | 325.7ha |
| 事業の優先度 | A | A | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 24,775千円 | 国庫支出金 | 0千円 | |
| | | 県支出金 | 16,718千円 | |
| | | 市債 | 0千円 | |
| | | その他 | 1,702千円 | |
| 一般財源 | 6,355千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 1.7人 会計任 0人 9,747千円 | 正 3.3人 会計任 0.88人 18,092千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | |
|----------------------|--|--------|---|----------|-----------------------|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 44.4ha | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> | | <改善内容> | | 事業の方向性 |
| | 【成果】 ○水田野菜拡大推進事業（市単）による野菜栽培面積拡大 H30からの拡大面積 30.01ha ○県・J A等関係機関の連携強化 【課題】 水田を活用した野菜の生産拡大を図る必要がある。 また、人・農地プラン未策定地区においてプランの策定を進める必要がある。 | | 産地交付金による野菜等作付推奨品目への拡大誘導を始め、地域商社と連携し、水田野菜生産拡大推進事業の活用による水田野菜栽培面積拡大誘導を進める。また、地域計画の策定を推進する。 | | 資源(財源・人)の配分 |
| | | | | | 現状維持 |
| | | | | | 見直しして継続 |
| | | | | | 拡大 |
| | | | | 現状 | |
| | | | | 縮小 | |
| | | | | 削減 | |
| | | | | 事業統合 | |
| | | | | 人員 | |
| | | | | 手段見直し | |
| | | | | 拡大 | |
| | | | | 現状 | |
| | | | | 削減 | |
| | | | | 休止・廃止 | |
| | | | | 完了 | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :03農業生産・特産品の振興

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------|------------|---------------------------------|-------|---------|-----------|
| 指 標 名 | 水田野菜の作付面積 | 指 標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ ソフト | 事務事業コード | 16 |
| 指標の目標値 | 325.7ha | 算出方法 | | ○ 継続 | ハード | 担 当 課 名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市 条 例 等 | 東近江市園芸特産作物振興事業補助金交付要綱、東近江市業務用野菜産地化推進事業費補助金交付要綱 | | 関連計画 | 東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | 作 成 者 | 堤 英郎 |
| 事務事業概要 | 野菜の周年栽培や収益性の高い地域特産物の生産振興を図るため、野菜や果樹農家の経営安定と担い手育成のための各種事業を実施します。 | | | 予 算 | 会 計 名 | 一般会計 | 大 事 業 コード |
| 事務事業名 | 特産品生産振興事業 | | 款 項 目 | 060103 | | | |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|------------------|---|---|---|---|
| | 1 野菜や果樹等の収益性の高い特産作物の生産振興業務 ・高収益作物生産振興事業への支援 2 野菜栽培農家の経営安定に対する支援 ・青果物生産安定資金協会特別管理資金 ・特定野菜等供給産地造成価格差補給事業（青果物生産安定資金協会事業） 3 政所茶特産品化推進事業への支援 ・政所茶の生産振興及び販路開拓等に取り組む事業への補助 |
| 指標の年度目標値 | 283.4ha | 297.5ha | 311.6ha | 325.7ha |
| 事業の優先度 | A | A | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 8,889千円 | 国庫支出金 | 0千円 | |
| | | 県支出金 | 0千円 | |
| | | 市債 | 0千円 | |
| | | その他 | 0千円 | |
| 一般財源 | 8,889千円 | 12,568千円 | 12,568千円 | |
| 職員数/人件費 | 正 1.25人 会計任 0人 6,583千円 | 正 0.8人 会計任 0人 4,113千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 44.4ha | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | |
|-----------|---------|---|---|----------|-----------------------|------|----|---|
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 機械導入支援に併せて、令和元年度から実施した「水田野菜生産拡大推進事業」によって、野菜の作付面積拡大を図ることができた。 （東近江あぐりステーションに夏期に出荷できる品目が少ないため、品目を絞った生産振興を進めていく必要がある。） | <改善内容> 試験栽培事業と併せて機械導入支援を行うことにより、品目を絞った生産振興を実施していく。 また、個々の農業者だけでなく、地域で新たな品目等にチャレンジしていただけるよう、県やJAなどの関係機関を巻き込んだ生産振興を図っていく。 | 事業の方向性 | 現状維持 | ○ 財源 | | |
| | | | | | 見直して継続 | 拡大 | 現状 | ○ |
| | | | | | 縮小 | 削減 | | |
| | | | | | 事業統合 手段見直 | 人員 | 拡大 | |
| | | | | | 休止・廃止 | 現状 | ○ | |
| 完了 | 削減 | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :03農業生産・特産品の振興

事務事業名
農業振興啓発事業

| | | | | | | | |
|--------------|--|------|------------|---------------------------------|------|---------|--------|
| 指標名 | 水田野菜の作付面積 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 376 |
| 指標の目標値 | 325.7ha | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 東近江市農産振興関係補助金交付要綱 | | 関連計画 | 東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | 作成者 | 堤 英郎 |
| 事務事業概要 | 農林水産まつりや地域イベント（物産販売、バザー、催し物）の開催により、地域の活性化や地産地消、販路拡大を図るとともに、本市の魅力を市内外に発信します。また、セミナーの開催などにより、農業をあらゆる角度から学習することによって、農業者が自信を持てる農産物の生産を推進するとともに、市民の農業に対する意識や理解の高揚を図ります。 | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 | |
| | | | | | | 大事業コード | 080000 |
| | | | | | | 款項目 | 060103 |

令和04年度 事務事業実績

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|------------------|--------------------------------|---------|---------------|----------------|---------|---------|---------|---------|
| | 1 農林水産まつりの開催 2 ひがしおうみ晴耕塾の開催 | 283.4ha | | 297.5ha | | 311.6ha | | 325.7ha |
| 指標の年度目標値 | 283.4ha | | 297.5ha | | 311.6ha | | 325.7ha | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 2,517千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 1,300千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 | |
| | | 県支出金 | 0千円 | | 県支出金 | 0千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 0千円 | | その他 | 0千円 | | |
| | | 一般財源 | 2,517千円 | | 一般財源 | 1,300千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.6人 会計任 0人 | 3,213千円 | 正 0.9人 会計任 0人 | 4,206千円 | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 44.4ha | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---|--------|---|----------|---|--|------|---|----|----|--|--|--------|--|--|----|---|--|----|--|--|----|--|--|----|--|--|--|--|--|------|--|----|----|--|--|------|--|--|----|---|--|-------|--|--|----|--|--|----|--|--|--|--|
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 農林水産まつりについては、布引グリーンスタジアムにおいて東近江バルーンフェスタと同日開催したことで多くの来場者で賑わった。ひがしおうみ晴耕塾については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年に比べて会場への入場者を制限して開催した。また、県外研修についても実施を見送ったことから、令和5年度の再開に向けて検討する必要がある。 | | <改善内容> 農林水産まつりについては、引き続き、市内農産物PRにつなげる取組として開催する。また、ひがしおうみ晴耕塾については、受講者から県外研修の再開を求める声も大きいことから、再開に向けた検討を行っていく。 | | 事業の方向性と資源の配分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 事業の方向性 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 資源(財源・人)の配分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | <table border="1"> <tr> <td>現状維持</td> <td>○</td> <td>財源</td> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td></td> <td>人員</td> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td></td> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | 現状維持 | ○ | 財源 | 拡大 | | | 見直して継続 | | | 現状 | ○ | | 拡大 | | | 削減 | | | 縮小 | | | | | | 事業統合 | | 人員 | 拡大 | | | 手段見直 | | | 現状 | ○ | | 休止・廃止 | | | 削減 | | | 完了 | | | | |
| 現状維持 | ○ | 財源 | 拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見直して継続 | | | 現状 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 拡大 | | | 削減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮小 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業統合 | | 人員 | 拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手段見直 | | | 現状 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 休止・廃止 | | | 削減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 完了 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :03農業生産・特産品の振興

事務事業名
農林水産創造・ネットワーク事業

| | | | | | | | |
|--------------|-----------|--------|---|------|----------------------|---------|---|
| 指標名 | 水田野菜の作付面積 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 4441 |
| 指標の目標値 | 325.7ha | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | | 事務事業概要 | 農家の安定収入の確保による「儲かる農業」の実現や若者等の担い手確保、地域内自給率を向上させ、災害にも強い地域を構築することを目的に、市内農産物の地域内中規模流通システムを構築します。その構築に向け、中核を担う地域商社を支援するとともに、高収益作物の生産振興を図り、計画的な生産出荷体制を確立します。 | 関連計画 | 東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | 作成者 | 堤 英郎 |
| | | | | | | 予算 | 会計名 一般会計 大事業コード 090000 款項目 060103 |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|------------------|--|---|---|---|
| | 1 東近江市中規模流通生産振興会の運営支援 ・市内農産物の地域内中規模流通システムの構築 2 東近江プライマリーC o. 協議会の運営 ・市内農産物の生産振興及び新規就農の推進 3 (株) 東近江あぐりステーションの運営支援 | 1 東近江市中規模流通生産振興会の運営支援 ・市内農産物の地域内中規模流通システムの構築 2 東近江プライマリーC o. 協議会の運営 ・市内農産物の生産振興及び新規就農の推進 3 (株) 東近江あぐりステーションの運営支援 4 地域活性化起業人の活用 | 1 東近江市中規模流通生産振興会の運営支援 ・市内農産物の地域内中規模流通システムの構築 2 東近江プライマリーC o. 協議会の運営 ・市内農産物の生産振興及び新規就農の推進 3 (株) 東近江あぐりステーションの運営支援 4 地域活性化起業人の活用 | 1 東近江市中規模流通生産振興会の運営支援 ・市内農産物の地域内中規模流通システムの構築 2 東近江プライマリーC o. 協議会の運営 ・市内農産物の生産振興及び新規就農の推進 3 (株) 東近江あぐりステーションの運営支援 4 地域活性化起業人の活用 |
| 指標の年度目標値 | 283.4ha | 297.5ha | 311.6ha | 325.7ha |
| 事業の優先度 | A | A | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 26,423千円 | 国庫支出金 | 0千円 | |
| | | 県支出金 | 0千円 | |
| | | 市債 | 0千円 | |
| | | その他 | 20,000千円 | |
| 一般財源 | 6,423千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 4.1人 会計任 3.75人 33,435千円 | 正 4.05人 会計任 3人 31,290千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 44.4ha | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
|--------------|---------|--|--|----------|-----------------------|
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 地場野菜の地域内中規模流通システムの構築に向け、東近江市中規模流通生産振興会（あぐり生産振興会）の全体会を春・秋に開催し、栽培生産計画の協議及び需要に即した安定的な生産出荷体制の構築を推進した。 株式会社東近江あぐりステーションへの農産物の出荷量を計画的に増加させ、販売先確保による売上増加を図るとともに、人的な体制強化を進め継続的な組織体制の構築を図る必要がある。 | <改善内容> 東近江市中規模流通生産振興会の運営を軌道にのせるため、民間人材を活用した地域活性化起業人導入事業を実施し、需要に即した地場野菜の生産出荷体制の構築を進める。 東近江あぐりステーションの経営安定化を図るため、加工業務用野菜の販路開拓を積極的に行い売上増加を図るとともに、組織体制の見直し、社員の処遇改善を図る等、人員体制の整備及び強化を行う。 | Action 4 | 事業の方向性 |
| | | | | | 現状維持 |
| | | | | | 見直して継続 |
| | | | | | 拡大 |
| | | | | | 縮小 |
| 事業統合 | | | | | |
| 手段見直 | | | | | |
| 休止・廃止 | | | | | |
| 完了 | | | | | |
| | | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | |
| | | 財源 | 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> | | |
| | | 人員 | 拡大 <input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :04環境農業の推進

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------|-------------|---------------------------------|------|----------------|-------|
| 指標名 | 環境こだわり米の作付面積率 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 377 |
| 指標の目標値 | 50.0% | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令市条例等 | 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律、環境保全型農業直接支払交付金実施要綱、東近江市環境保全型農業直接支払交付金交付要綱 | | 関連計画 | 東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | | |
| 事務事業概要 | 環境保全型農業直接支払交付金の取組において、環境こだわり農産物の栽培面積の拡大と環境負荷軽減や地球温暖化防止に資する取組を支援します。また、農業排水や濁水の流出を防止し、琵琶湖の富栄養化の削減を図るとともに、農家自身が農業から出る廃棄物を産業廃棄物として、責任を持って処理する体系を確立します。さらに、耕畜連携による有機物の有効利用やなたねの生産促進等、資源循環型の農業の推進を図ります。 | | | | | | |
| 事務事業名 | 環境農業推進事業 | | | | | | |
| 予算 | | | 会計名 | 一般会計 | | | |
| 大事業コード | | | 100000 | | | | |
| 款項目 | | | 060103 | | | | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | | |
|------------------|-----------------|------------------------------------|---|----------------------------------|------------------------------------|---|----------------------------------|------------------------------------|---|
| | | 1 環境保全型農業直接支払業務 ・環境保全型農業直接支払交付金 | 2 農業生産活動における環境負荷軽減対策業務 ・農業排水対策の啓発パトロール ・農業排水回復利用事業 ・農業使用済みプラスチック適正処理支援 | 3 資源循環型農業推進業務 ・有機農業実践活動事業への支援 | 1 環境保全型農業直接支払業務 ・環境保全型農業直接支払交付金 | 2 農業生産活動における環境負荷軽減対策業務 ・農業排水対策の啓発パトロール ・農業排水回復利用事業 ・農業使用済みプラスチック適正処理支援 | 3 資源循環型農業推進業務 ・有機農業実践活動事業への支援 | 1 環境保全型農業直接支払業務 ・環境保全型農業直接支払交付金 | 2 農業生産活動における環境負荷軽減対策業務 ・農業排水対策の啓発パトロール ・農業排水回復利用事業 ・農業使用済みプラスチック適正処理支援 |
| 指標の年度目標値 | 45.7% | | 47.2% | | 48.6% | | 50.0% | | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 97,522千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | 予算額 106,006千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | | 県支出金 | 73,164千円 | | | 県支出金 | 77,854千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 0千円 | | | その他 | 0千円 | | |
| | | 一般財源 | 24,358千円 | | | 一般財源 | 28,152千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 1.1人 | 会計任 0.88人 | 6,938千円 | | 正 1.05人 | 会計任 0.88人 | 6,560千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | | |
|-----------|--|-------|---|-------|----------|-----------------------|-------------|---|-----------------|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 44.2% | 令和05年度の改善の取り組み | | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | |
| 事務事業の改善内容 | ＜成果・課題＞ | | ＜改善内容＞ | | 事業の方向性 | | 資源(財源・人)の配分 | | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | 【成果】 ○環境保全型農業直接支払交付金 団体数 67団体 取組対象面積 2219.05ha 交付金額 93,992千円 | | 有機農業の実践については、畜産クラスター協議会と連携し、耕畜連携の推進を図る。 | | 現状維持 | ○ | 財源 | | |
| | ○有機農業実践活動事業推進 16件 | | | | 見直して継続 | | 拡大 | | |
| | 【課題】 有機農業実践活動事業の効果的な取組を進める必要がある。 | | | | 拡大 | | 現状 | ○ | |
| | | | | | 縮小 | | 削減 | | |
| | | | | 事業統合 | | 人員 | | | |
| | | | | 手段見直 | | 拡大 | | | |
| | | | | 休止・廃止 | | 現状 | ○ | | |
| | | | | 完了 | | 削減 | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま
- 施策 :05畜産の振興

事務事業名
畜産振興事業

| | | | | | | | |
|--------------|---|------|------------|------|---|---------|--------|
| 指標名 | 乳牛・肉用牛の飼養頭数 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 18 |
| 指標の目標値 | 3,971頭 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 東近江市農産振興関係補助金交付要綱、東近江市畜産振興対策事業補助金交付要綱 | | | 関連計画 | 東近江市酪農・肉用牛生産近代化計画、東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | |
| 事務事業概要 | 畜産に係る生産振興、家畜伝染病の防疫対策、自給飼料の供給向上、労働環境の改善、繁殖肥育一貫経営の推進、畜産環境対策、生産者団体の育成等を行います。 | | | | 作成者 | 堤 英郎 | |
| | | | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大事業コード | 010000 |
| | | | | | | 款項目 | 060104 |

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|------------------------|---|---|---|
| | | 1 各種共進会出品者激励 2 農業者互助制度支援対策業務 3 家畜自衛防疫推進業務 ・三種混合接種、IBR接種、五種混合接種 4 特定家畜伝染病防疫対策業務 5 畜産環境対策業務 ・家畜糞尿処理や畜舎臭気に対する苦情対応 6 畜産クラスター事業支援業務 | 1 各種共進会出品者激励 2 農業者互助制度支援対策業務 3 家畜自衛防疫推進業務 ・三種混合接種、IBR接種、五種混合接種 4 特定家畜伝染病防疫対策業務 5 畜産環境対策業務 ・家畜糞尿処理や畜舎臭気に対する苦情対応 6 畜産クラスター事業支援業務 7 東近江市畜産振興ガバメントクラウドファンディング業務 | 1 各種共進会出品者激励 2 農業者互助制度支援対策業務 3 家畜自衛防疫推進業務 ・三種混合接種、IBR接種、五種混合接種 4 特定家畜伝染病防疫対策業務 5 畜産環境対策業務 ・家畜糞尿処理や畜舎臭気に対する苦情対応 6 畜産クラスター事業支援業務 |
| 指標の年度目標値 | 2,895頭 | 3,254頭 | 3,612頭 | 3,971頭 |
| 事業の優先度 | B | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 17,775千円 | 25,159千円 | |
| | 国庫支出金 | 11,000千円 | 0千円 | |
| | 県支出金 | 0千円 | 0千円 | |
| | 市債 | 0千円 | 0千円 | |
| | その他 | 0千円 | 25,000千円 | |
| 一般財源 | 6,775千円 | 159千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.78人 会計任 0人 4,679千円 | 正 0.77人 会計任 0人 4,421千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 2,745頭 | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
|----------------------|--|--------|---|-------------|--|
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> | | <改善内容> | | 事業の方向性 |
| | 高病原性鳥インフルエンザについて、特定家畜伝染病防疫対策本部規程に基づきスムーズな初動対応等、防疫体制の強化が必要である。また、地域ぐるみで畜産収益力の強化や臭気対策を含めた畜産経営の改善に向けて、設立した東近江市畜産クラスター協議会において国庫補助事業の活用を推進するなど、引き続き、畜産経営による臭気問題の解決に向けた取組が必要である。 | | 特定家畜伝染病防疫対策について、引き続き強化を図る。畜産経営に伴う臭気問題については、県を交え地域住民等の理解を得て、畜産経営の改善を図る。また、設立したクラスター協議会において、国庫補助事業を活用する畜産農家の支援を行うとともに、協議会構成員相互の情報共有を図る。 | | 資源(財源・人)の配分 |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | | 現状維持 ○ 財源 |
| | | | | | 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 人員 |
| | | | | 休止・廃止 完了 | 拡大 現状 ○ 削減 |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :06水産業の振興

事務事業名
水産業振興対策事業

| | | | | | | | |
|--------------|--------------------------------------|--------|------------|----------------------|------|---------|-------|
| 指標名 | 愛知川に生息するカワウの数 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 318 |
| 指標の目標値 | 850羽 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令 市条例等 | 東近江市農産振興関係補助金交付要綱、東近江市水産業振興事業補助金交付要綱 | | 関連計画 | 東近江市農村振興基本計画（アグリプラン） | | | |
| 事務事業概要 | 水産資源の保全等に配慮しながら、沿湖・河川漁業の振興を図ります。 | | | 作成者 | 堤 英郎 | | |
| | | 予算 | 会計名 | 一般会計 | | | |
| | | 大事業コード | 010000 | | | | |
| | | 款項目 | 060301 | | | | |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|---------------------------|---|---|---|
| | | 1 漁業振興業務 ・水産業振興補助 2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除 ・カワウ追い払い 3 漁業環境保全業務 4 舟溜り管理業務 5 水産多面的機能発揮対策事業支援業務 ・河川清掃、浮遊堆積物の除去 ・モニタリング等の指導と助言 | 1 漁業振興業務 ・水産業振興補助 2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除 ・カワウ追い払い 3 漁業環境保全業務 4 舟溜り管理業務 5 水産多面的機能発揮対策事業支援業務 ・河川清掃、浮遊堆積物の除去 ・モニタリング等の指導と助言 | 1 漁業振興業務 ・水産業振興補助 2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除 ・カワウ追い払い 3 漁業環境保全業務 4 舟溜り管理業務 5 水産多面的機能発揮対策事業支援業務 ・河川清掃、浮遊堆積物の除去 ・モニタリング等の指導と助言 |
| 指標の年度目標値 | 2,270羽 | 1,800羽 | 1,320羽 | 850羽 |
| 事業の優先度 | B | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 627千円 | 629千円 | | |
| | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | 県支出金 | 250千円 | | |
| | 市債 | 0千円 | | |
| その他 | 0千円 | | | |
| 一般財源 | 377千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.46人 会計任 0.01人 2,799千円 | 正 0.38人 会計任 0人 2,328千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | |
|----------------------|--|--------|--|-------------|--|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 5,394羽 | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> | | <改善内容> | | 事業の方向性 |
| | 水産多面的機能発揮対策事業により、河川環境の向上や地域住民活動による意識の向上が図れた。愛知川から琵琶湖にかけて生息する水産資源の生活環境を整え水産業の振興を図るために支援を行った。カワウによる捕食等でアユなどの漁獲量に影響が生じていることから駆除などの対策が必要である。 | | 水産多面的機能発揮対策事業や水産振興補助により、河川環境の向上や漁業環境の保全に資する活動を支援し、水産業の振興を図る。 | | 資源(財源・人)の配分 |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | | 現状維持 ○ 財源 |
| | | | | | 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直し 人員 |
| | | | | 休止・廃止 完了 | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--------------|---|------|------------|------|---|---------|--------|
| ○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち | 指標名 | 農業産出額 (推計) | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 305 |
| ○基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す | 指標の目標値 | 140.0億円 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| ○施策 :07食育・地産地消の推進 | 関係法令 市条例等 | 東近江市地産地消推進協議会規約、東近江市地産地消推進事業費補助金交付要綱 | | | 関連計画 | 東近江市地産地消推進計画、東近江市地域福祉計画、東近江市農村振興基本計画 (アグリプラン) | 作成者 | 堤 英郎 |
| 事務事業名 食農・食育推進事業 | 事務事業概要 | 地域農業の振興と関連産業の活性化を図るため、生産者と消費者及び関連事業者の連携を深め、地域で生産された安全・安心な農産物を地域で消費する地産地消を推進します。 また、子どもたちの地域農業、食文化への関心を深めるため、農業体験学習を進めます。 | | | | | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | | 大事業コード | 110000 |
| | | | | | | | 款項目 | 060103 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|--|---|---|---------|---------|---------|--|--------|--|
| | 1 地産地消推進業務 ・地産地消推進協議会の運営補助 ・直売所活性化事業補助 ・学校給食関係者の情報交換会の開催 ・地場野菜市内流通検討 2 食農・食育推進業務 ・田んぼの学校推進事業 ・食農教育の推進、農家との交流事業 | 117.3億円 | 124.9億円 | 132.4億円 | 140.0億円 | | | |
| 指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費 | B 決算額 2,475千円 国庫支出金 0千円 県支出金 1,030千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,445千円 | B 予算額 2,728千円 国庫支出金 0千円 県支出金 1,160千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,568千円 | | | | | | |
| Plan 1 (実績) Do 2 | 正 0.6人 会計任 0人 3,040千円 | 正 0.6人 会計任 0人 2,980千円 | | | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | |
|----------------------|---|--|---|--|-----------------|--|
| 指標の年度実績 Do 2 | 102.6億円 | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 市内小学校において田んぼの学校推進事業を実施し、食農・食育の推進を図ることができた。次代を担う子どもたちに対し、今後も食農・食育を推進する必要がある。 また、学校給食の地場産使用率の向上に向け、あぐりステーションと連携し、地場産品の活用を進める必要がある。 | <改善内容> 次代を担う子どもたちに対し食農・食育を推進するため、継続して田んぼの学校推進事業を実施する。また、学校給食の地場産率向上に向けて、あぐりステーションとの連携を更に図っていく。 | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | |
| | | | 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 | 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減 | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくり出す
- 施策 :07食育・地産地消の推進

| | | | | | | | |
|----------|---|----------------|------------|--------|-----------------------|---------|-------|
| 指標名 | 農業産出額 (推計) | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 306 |
| 指標の目標値 | 140.0億円 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農業水産課 |
| 関係法令市条例等 | 東近江市ファームトピア蒲生野条例、東近江市ファームトピア蒲生野条例施行規則、東近江市あいとうマーガレットステーション条例、東近江市あいとうマーガレットステーション条例施行規則 | | | 関連計画 | 東近江市農村振興基本計画 (アグリプラン) | 作成者 | 堤 英郎 |
| 事務事業概要 | 都市住民等の農業者以外の者が、自然とふれあいの中で農作業体験を通じ農業に対する理解を深める場として、また都市と農村の交流を推進し、地域活性化を図る場として、市民農園等を有する当該施設の適切な管理運営を行います。 田園生活の楽しさを市民や都市生活者等との交流活動を通して提案し、農村と都市の心ふれあう機会づくりを促進するとともに、農業を活性化させるため、直売館や農産物加工施設等を有する当該施設の適切な管理運営を行います。 | | | | | 予算 | 会計名 |
| 事務事業名 | | 地産地消関連施設管理運営事業 | | 大事業コード | 120000 | | |
| | | | | 款項目 | 060103 | | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|--|--|--------------------------------|--------------|---------|---------|--|--------|--|
| | 1 ファームトピア蒲生野の維持管理 ・施設の維持修繕 ・施設用地の土地賃貸契約 ・施設維持管理委託業務 2 マーガレットステーションの維持管理 ・指定管理者による管理運営 ・施設の維持修繕 | 117.3億円 | 124.9億円 | 132.4億円 | 140.0億円 | | | |
| 指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費 | B 4,971千円 正 0.65人 会計任 0人 | B 4,363千円 正 0.85人 会計任 0人 | B 4,696千円 | | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 Do 2 | 721百万円 | 令和05年度の改善の取り組み Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--|--|---|--------|-------------|-----------------|------|----|------------------------------|--------|----|----|---|----|----|--|------|----|--|------|----|--|-------|----|--|----|----|---|--|----|--|
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 利用者が安心して利用するため、施設等の修繕に努めた。 ファームトピア蒲生野の利用者を増やす必要がある。また、老朽化に伴い増加する施設の維持管理費を削減する必要がある。 | <改善内容> 市民農園の管理について、無償譲渡・無償指定管理を目指しているが、利用料のみでの自主運営は困難である。新たな利用者を見出すため、市内の学校等と連携するなど施設の活性化を図る。 マーガレットステーションについては、施設の適切な維持管理に努める。 | <table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">財源</td> <td rowspan="2">令和5年度以降 重点道の駅の整備に向けた事業費の増</td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table> | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | 現状維持 | 財源 | 令和5年度以降 重点道の駅の整備に向けた事業費の増 | 見直して継続 | 拡大 | 拡大 | ○ | 縮小 | 現状 | | 事業統合 | 削減 | | 手段見直 | 人員 | | 休止・廃止 | 拡大 | | 完了 | 現状 | ○ | | 削減 | |
| | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現状維持 | 財源 | 令和5年度以降 重点道の駅の整備に向けた事業費の増 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見直して継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 拡大 | 拡大 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮小 | 現状 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業統合 | 削減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手段見直 | 人員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 休止・廃止 | 拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 完了 | 現状 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 削減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまちをつくります

○施策 :01林業の振興

事務事業名
林業振興対策事業

| | | | | | | | |
|--------------|-------------------------|---|------------|------------|------|---------|--------|
| 指標名 | 市内産木材の搬出量 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 89 |
| 指標の目標値 | 10,000m ³ /年 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 林業振興課 |
| 関係法令 市条例等 | 森林法 | 市民が森林に親しみ、憩いの場となるような森林の整備を行うとともに、地元材の活用を促進するため、共生林の整備や施業実施区域の明確化及び成熟期を迎える森林の長期伐材への誘導、また、林業関係団体への支援を実施します。 | | 東近江市森林整備計画 | | 作成者 | 吉村 正昭 |
| 事務事業概要 | 森林法 | | | | | 関連計画 | 予算 |
| | | | | | | 大事業コード | 020000 |
| | | | | | | 款項目 | 060202 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|------------------|--|---|---|--|
| | 1 林業関係団体への支援 2 境界明確化事業 集落合意形成 境界確定支援 境界明確化案作成に係る事前準備 3 施業集約化促進組織支援事業 4 地域おこし協力隊の活動支援 新たな地域おこし協力隊の募集 (2名) | 1 林業関係団体への支援 2 境界明確化事業 集落合意形成 境界明確化の推進 森林経営管理モデル事業の実施 3 施業集約化促進組織支援事業 4 地域おこし協力隊の活動支援 | 1 林業関係団体への支援 2 境界明確化事業 集落合意形成 森林境界明確化の推進 森林経営管理モデル事業の実施 3 施業集約化促進組織支援事業 4 地域おこし協力隊の活動支援 | 1 林業関係団体への支援 2 境界明確化事業 集落合意形成 森林境界明確化の推進 森林経営管理モデル事業の実施 3 施業集約化促進組織支援事業 4 地域おこし協力隊 |
| 指標の年度目標値 | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ |
| 事業の優先度 | A | A | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 16,092千円 | 28,540千円 | | |
| | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | 県支出金 | 0千円 | | |
| | 市債 | 0千円 | | |
| 市債 | 0千円 | | | |
| その他 | 0千円 | | | |
| 一般財源 | 16,092千円 | 28,540千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.7人 会計任 2.5人 11,229千円 | 正 0.8人 会計任 1人 7,594千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 6,907m ³ | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | |
|-----------|---------|---|---|----------|-----------------------|-------------|---|----|
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 林地台帳の整備を完了した。集落の意向調査を行い、整備方針を2地区(蓼畑町、九居瀬町)で定めた。林業の担い手として、地域おこし協力隊を支援した。(令和4年度末で1名卒業、1名活動中) | <改善内容> 林地台帳の更新作業 集落の意向調査と整備方針について、加速度的に取組を進めていく必要がある。森林境界明確化事業は、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、微地形図とレーザ林相図を作成することで加速度的に進めていく。 森林経営管理モデル事業の実施と事業検証 | 事業の方向性 | 現状維持 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 令和5年度以降 森林経営管理制度の拡充による事業費及び人員の増 | |
| | | | | | 見直して継続 | 拡大 | | 現状 |
| | | | | | 拡大 | 削減 | | |
| | | | | | 縮小 | 人員 | | |
| | | | | | 事業統合 手段見直 | 拡大 | | |
| 休止・廃止 | 現状 | | | | | | | |
| 完了 | 削減 | | | | | | | |

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまちをつくります
- 施策 :01林業の振興

事務事業名
林道整備事業

| | | | | | | | | |
|--------------|--|------|------------|------|------|---------|--------|------|
| 指標名 | 市内産木材の搬出量 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ソフト | 事務事業コード | 90 | |
| 指標の目標値 | 10,000m ³ /年 | 算出方法 | | ○継続 | ○ハード | 担当課名 | 林業振興課 | |
| 関係法令 市条例等 | - | | | 関連計画 | - | 作成者 | 吉村 正昭 | |
| 事務事業概要 | 林業振興の基盤である林道の整備（法面保護や防護施設整備）や維持補修（御池線・岩ヶ谷線他）等を実施し、利用者の安全な通行の確保と林業経営基盤の強化を図ります。 | | | | | 予算 | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大事業コード | 040000 | |
| | | | | | | 款項目 | 060202 | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|------------------|------------------------|---|--|--|---|--|----------------------|--|
| | Plan 1 (実績) Do 2 | 1 林道の整備 2 林道の維持管理 崩土の除去・路側清掃・側溝清掃・舗装補修の実施 | 1 林道の整備 折戸トンネル改修に係る調査測量 2 林道の維持管理 崩土の除去・路側清掃・側溝清掃・舗装補修の実施 | 1 林道の整備 折戸トンネルの改修工事 2 林道の維持管理 崩土の除去・路側清掃・側溝清掃・舗装補修の実施 | 1 林道の整備 2 林道の維持管理 崩土の除去・路側清掃・側溝清掃・舗装補修の実施 | | | |
| 指標の年度目標値 | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 18,175千円 | 国庫支出金 0千円 県支出金 2,456千円 市債 0千円 その他 1,995千円 一般財源 13,724千円 | 予算額 32,789千円 | 国庫支出金 0千円 県支出金 2,152千円 市債 0千円 その他 12,567千円 一般財源 18,070千円 | | | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.75人 会計任 0人 | 3,830千円 | 正 0.8人 会計任 0.3人 | 6,109千円 | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | |
|-----------|---------|--|--|----------|-----------------------|-------------|--|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 6907m ³ | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | |
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 林道改良工事の実施により危険箇所が解消が図れた。 施設の老朽化による小規模な土砂崩れが発生し、通行に支障をきたす場合がある。 | <改善内容> 継続した改良工事の実施により、危険箇所の解消を図る。 日常パトロールの実施により通行の安全を確保する。 | 事業の方向性 | 現状維持 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 令和5年度 トンネル改良工事実施に伴う事業費の増 |
| | | | | | 見直して継続 | 拡大 ○ | |
| | | | | 拡大 ○ | 削減 | 人員 | |
| | | | | 事業統合 | | 拡大 | |
| | | | | 手段見直 | | 現状 | ○ |
| | | | | 休止・廃止 | | 削減 | |
| | | | | 完了 | | | |

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまちをつくります
- 施策 :01林業の振興

事務事業名
森林環境保全事業

| | | | | | | | |
|-----------------|-------------------------|---|------------|---------------------------|------------|----------------|--------|
| 指標名 | 市内産木材の搬出量 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 317 |
| 指標の目標値 | 10,000m ³ /年 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 林業振興課 |
| 関係法令市条例等 | 森林法 | 事務事業概要 造林の推進や林業経営の安定とともに、水源涵養や環境保全など森林の公益的機能の増進を図るため、国・県の補助事業も活用し、保育（木起こし・下刈・除伐・間伐・枝打ち等）の事業など森林整備を進めます。 | | 関連計画 東近江市森林整備計画 | 作成者 | 吉村 正昭 | |
| 予算 | | | | | | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大事業コード | 030000 |
| | | | | | | 款項目 | 060202 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|--|--|--|--|
| | | 1 市営林の造林・管理運営 2 里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助 3 分収森林交付金の支払分収契約に基づく分収森林交付金の支出 4 造林推進のための利子補給 森林施業を推進するため、森林組合が調達した資金に対する利子補給 5 間伐対策事業への補助 6 災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備 7 治山事業 | 1 市営林の造林・管理運営 2 里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助 3 分収森林交付金の支払分収契約に基づく分収森林交付金の支出 4 造林推進のための利子補給 森林施業を推進するため、森林組合が調達した資金に対する利子補給 5 間伐対策事業への補助 6 災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備 7 治山事業 | 1 市営林の造林・管理運営 2 里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助 3 分収森林交付金の支払分収契約に基づく分収森林交付金の支出 4 造林推進のための利子補給 森林施業を推進するため、森林組合が調達した資金に対する利子補給 5 間伐対策事業への補助 6 災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備 7 治山事業 |
| 指標の年度目標値 | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ |
| 事業の優先度 | B | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 25,083千円 国庫支出金 0千円 県支出金 8,276千円 市債 0千円 その他 722千円 一般財源 16,085千円 | 予算額 24,580千円 国庫支出金 0千円 県支出金 2,590千円 市債 0千円 その他 2,256千円 一般財源 19,734千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 1人 会計任 0.1人 6,255千円 | 正 0.8人 会計任 0.3人 5,613千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価 | 令和05年度の改善の取り組み | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分

| | | | | | | | | |
|------------------------------------|--|--------------------|---|------------------------|---------------|-----------|-----------|--------------------|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 6907m ³ | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 森林組合等の林業事業者が実施する造林事業を支援することで、主伐再造林、搬出間伐や保育間伐等の森林施業が促進された。森林所有者・施業者の経費負担の軽減を図り継続的な森林整備が必要である。また、里山については、事業実施後の維持管理を地元で継続して進めていく必要がある。 | | <改善内容> 森林組合等の林業事業者が実施する造林事業を支援していく。間伐材の有効利用のために架線設置及び運搬経費に対して引き続き助成を行う。災害に強い森林づくり事業実施後に、地元における維持管理協定の遵守について指導を行う。 | | 事業の方向性 | | | 資源(財源・人)の配分 |
| | | | | | 現状維持 | ○ | 財源 | |
| | | | | 見直して継続 | | 拡大 | | |
| | | | | 拡大 | | 現状 | ○ | |
| | | | | 縮小 | | 削減 | | |
| | | | | 事業統合 | | 人員 | | |
| | | | | 手段見直 | | 拡大 | | |
| | | | | 休止・廃止 | | 現状 | ○ | |
| | | | | 完了 | | 削減 | | |
| | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまちをつくります
- 施策 :01林業の振興

事務事業名
林業総務管理事業

| | | | | | | | |
|--------------|---|------|------------|-----|------|---------|--------|
| 指標名 | 市内産木材の搬出量 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 381 |
| 指標の目標値 | 10,000m ³ /年 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 林業振興課 |
| 関係法令 市条例等 | 森林法 | 関係計画 | | | | 作成者 | 吉村 正昭 |
| 事務事業概要 | 林業関係団体の情報交換の場や林業に関する研修会への参加を通じて、後継者の育成と林業の活性化を図ります。 | | | | | 予算 | 会計名 |
| | | | | | | 大事業コード | 020000 |
| | | | | | | 款項目 | 060201 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|------------------|---|---|---|---|
| | 1 林業関係協議会等の運営・参画 滋賀県林業協会 湖東の森づくり自治体会合 | 1 林業関係協議会等の運営・参画 滋賀県林業協会 湖東の森づくり自治体会合 | 1 林業関係協議会等の運営・参画 滋賀県林業協会 湖東の森づくり自治体会合 | 1 林業関係協議会等の運営・参画 滋賀県林業協会 湖東の森づくり自治体会合 |
| Plan 1 (実績) | | | | |
| Do 2 | | | | |
| 指標の年度目標値 | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ | 10,000m ³ |
| 事業の優先度 | B | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | |
| | 1,549千円 | 1,563千円 | | |
| | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | 県支出金 | 0千円 | | |
| | 市債 | 0千円 | | |
| その他 | 0千円 | | | |
| 一般財源 | 1,549千円 | 1,563千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.35人 会計任 0.1人 2,730千円 | 正 0.45人 会計任 0.2人 3,402千円 | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 6907m ³ | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
|-----------|---------|--|--|-------------|-----------------------|
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 適切な施設管理を実施した。 林業関係団体の情報交換の場や研修会の参加を通じて、後継者育成と林業の活性化を図る必要がある。 | <改善内容> 森林資源の活用と林業活性化のために学習会や木材利用指針の検討を行う。 県内の森林組合の合併について関連する組織団体との連携を強化する。 | 事業の方向性 | 現状維持 |
| | | | | | 見直して継続 |
| | | | | | 拡大 |
| | | | | | 縮小 |
| | | | | | 事業統合 手段見直 |
| 休止・廃止 | | | | | |
| 完了 | | | | | |
| | | | | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | 財源 | 拡大 現状 削減 |
| | | | | 人員 | 拡大 現状 削減 |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を活用するまちをつくります
- 施策 :01林業の振興

| | | | | | | | |
|--------------|-------------------------------------|--------|------------|------|------|---------|--------|
| 指標名 | 市内産木材の搬出量 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | ○新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 5055 |
| 指標の目標値 | 10,000m ³ /年 | 算出方法 | | 継続 | ハード | 担当課名 | 林業振興課 |
| 関係法令 市条例等 | 森林法 | 事務事業概要 | | 関連計画 | | 作成者 | 吉村 正昭 |
| | 市内産木材の利活用促進として地域資源の流通の確立と販売促進を図ります。 | | | | | 予算 | 会計名 |
| 事務事業名 | 地域産材利活用事業 | | | | | 大業コード | 010000 |
| | | | | | | 款項目 | 060202 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------|------------------------------------|----------------------|------------------------------------|----------------------|------------------------------------|
| | 1 木材利用促進事業 2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進 | 1 木材利用促進事業 2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進 | | 1 木材利用促進事業 2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進 | | 1 木材利用促進事業 2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進 | | 1 木材利用促進事業 2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進 |
| Plan 1 (実績) Do 2 | | | | | | | | |
| 指標の年度目標値 | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | | 10,000m ³ | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 250千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 250千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 方向性 | |
| | | 県支出金 | 0千円 | | 県支出金 | 0千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 0千円 | | その他 | 0千円 | | |
| | | 一般財源 | 250千円 | | 一般財源 | 250千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 | 0.75人 会計任 | 0人 | 3,603千円 | 正 | 0.4人 会計任 | 0.2人 | 2,994千円 |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | |
|----------------------|---|---------------------|--------------------------------|----------|-----------------------|--|--|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 6,907m ³ | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 「あらゆる場面で木を使う推進協議会」を支援し、市内産木材の生産・流通・加工・利用に至る仕組みを更に構築していく。 | | <改善内容> 市内産木材の認知度向上と利用促進を図る。 | | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 令和5年度以降 協議会の自主運営移行に伴う補助金の減 |
| | | | | | 現状維持 | 財源 拡大 現状 削減 ○ 人員 拡大 現状 削減 ○ | |
| | | | | | 見直して継続 | | |
| | | | | | 拡大 | | |
| | | | | | 縮小 | | |
| 事業統合 手段見直 | ○ | | | | | | |
| 休止・廃止 | | | | | | | |
| 完了 | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :02森林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまちをつくります
- 施策 :02有害鳥獣対策

| | | | | | | | | |
|----------|---|------|------------|---------------------------------------|--------|---------|-------|--------|
| 指標名 | 農作物被害金額 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 17 | |
| 指標の目標値 | 4,000千円/年 | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 林業振興課 | |
| 関係法令市条例等 | 鳥獣被害防止特別措置法 | 関連計画 | | 東近江市鳥獣被害防止計画、東近江市地域福祉計画、東近江地域鳥獣被害防止計画 | | | | |
| 事務事業概要 | 増え続ける野生鳥獣による農作物への被害を防止し、耕作放棄の防止と農業経営の安定を図るため、鳥獣の保護や有害鳥獣の捕獲、防除柵の設置への支援等を実施するとともに、追払い活動や防除技術について市民への啓発を行います。また、野生鳥獣が潜む農地周辺の里山の整備を進めることにより、被害の軽減を図ります。 | | | | | | | |
| 作成者 | 吉村 正昭 | 会計名 | 一般会計 | 予算 | 大事業コード | 140000 | 款項目 | 060103 |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 | |
|--|--|--|--|--|----------------------------------|
| | 1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施 | 1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施 | 1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施 | 1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施 | 1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施 |
| 2 獣害対策フェンス・柵の設置指導・助成 金属フェンス・電気柵 | |
| 3 鳥獣追払い対策 住民による追払い活動の推進 | |
| 4 被害防除技術の啓発 緩衝帯の整備 家畜放牧 | |
| 5 地域ぐるみ獣害防止対策の推進 獣害対策出前講座の実施 | |
| 6 広域鳥獣被害防止対策協議会事業 鳥獣害防止総合対策事業 狩猟者(わな免許取得等)養成研修活動 | |
| 指標の年度目標値 | 4,800千円 | 4,500千円 | 4,300千円 | 4,000千円 | |
| 事業の優先度 | B | B | | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | | |
| | 37,250千円 | 国庫支出金 | | | 0千円 |
| | | 県支出金 | | | 17,551千円 |
| | | 市債 | | | 0千円 |
| | | その他 | | | 7,000千円 |
| 一般財源 | | 12,699千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 1.31人 会計任 0.31人 8,259千円 | 正 1.16人 会計任 0人 5,956千円 | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| 指標の年度実績 | Do 2 | 3,639千円 | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | |
|--------------------------|--|---------|---|----------|-----------------------|-------------|-----------------|----|
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 被害の中心はイノシシによるものであり、平地林周辺の農地で被害がみられた。緩衝帯整備事業と侵入防止柵との併用で被害軽減に努めた。 | | <改善内容> イノシシ出没地域の重点捕獲と緩衝帯整備などを含めた総合対策を継続実施する。ニホンザルの被害軽減を図るため、日野B群の個体数調整を進めていく。また、ニホンザル捕獲後も追払い対策など行政として地域を指導していくことで引き続き被害の軽減を図る。滋賀県鳥獣保護管理事業計画に基づいた捕獲を実施していく。 | | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | |
| | | | | | 現状維持 | ○ 財源 | | |
| | | | | | 見直しして継続 | 拡大 | | 拡大 |
| | | | | | | 縮小 | | 現状 |
| | | | | | | 事業統合 | | 削減 |
| | | | | | 手段見直し | 人員 | | |
| 休止・廃止 | 拡大 | | | | | | | |
| 完了 | 現状 | | | | | | | |
| | 削減 | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--------------|---|------|------------|------|------|---------|--------|
| ○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち | 指標名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 254 |
| ○基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す | 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農村整備課 |
| ○施策 :01農業生産基盤の整備 | 関係法令 市条例等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱 | | | 関連計画 | 予算 | 作成者 | 小西 茂喜 |
| 事務事業名 | 事務事業概要 | 土地改良施設の清掃、修繕や工事、工事補助を行うとともに、土地改良区の運営を支援し、土地改良施設の適切な維持管理を図ります。 | | | | | 会計名 | 一般会計 |
| 土地改良施設維持管理事業 | | | | | | | 大事業コード | 030000 |
| | | | | | | | 款項目 | 060105 |

令和04年度 事務事業実績

| 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|----------|
| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | 1 土地改良施設の維持管理 ・用排水路施設等 | | |
| | 2 農業用排水路施設改修工事 ・幹線排水路（合戸工区）改修工事 ・六ツ木排水路改修工事 ・幹線排水路浚渫工事等 | 2 農業用排水路施設改修工事 ・幹線排水路（合戸工区）改修工事 ・六ツ木排水路改修工事 ・幹線排水路浚渫工事等 | 2 農業用排水路施設改修工事 ・新布引川改修工事 ・幹線排水路浚渫工事等 | |
| | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | 3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会 ・ダム所在市町村連絡協議会 ・市農業農村整備推進協議会 | |
| | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | 4 市単独かんがい排水事業補助（地元発注） | |
| | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | 5 土地改良区の運営検査、指導 | |
| | 6 農業水利施設の電力料金高騰に対する緊急支援（土地改良区等） | | | | | | | | |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | | 91.5% | | 91.5% | | 91.6% | | |
| 事業の優先度 | B | | B | | B | | B | | |
| 事業の財源 | 決算額 48,051千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 40,732千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 40,732千円 | 国庫支出金 | 0千円 |
| | | 県支出金 | 12,679千円 | | 県支出金 | 5,760千円 | | 県支出金 | 5,760千円 |
| | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 |
| | | その他 | 13千円 | | その他 | 15千円 | | その他 | 15千円 |
| | | 一般財源 | 35,359千円 | | 一般財源 | 34,957千円 | | 一般財源 | 34,957千円 |
| 職員数/人件費 | 正 1.55人 会計任 0人 | 9,401千円 | 正 1.64人 会計任 0.1人 | 9,873千円 | | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | |
|-----------------------------|---|-------|--|----------|--|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 市が管理する土地改良施設の修繕や維持管理について補助金等を活用しながら実施した。しかし、その施設（特に排水路除塵機）の老朽化が進んでいるため、故障してからの事後対応では復旧費用が高くなり、周辺に二次被害を及ぼす可能性があるため、定期的な点検を行い、予防保全的な対策を検討する必要がある。 | | <改善内容> 施設点検を行い、軽微な不良箇所も放置せず対応方針を立て、予防保全措置を行う。大きな修繕を伴う場合は、国や県の補助事業を活用した修繕計画を立て、市財政の負担軽減を図る。 | | 事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 |
| | | | | | 資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 削減 人員 拡大 現状 削減 |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 新布引川改修工事に伴う事業費増 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す
- **施策** :01農業生産基盤の整備

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------|------------|-----------|----------------------|----------------|-------|
| 指標名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ ソフト | 事務事業コード | 275 |
| 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | ○ 継続 | ハード | 担当課名 | 農村整備課 |
| 関係法令市条例等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱、東近江市地域用水機能増進事業分担金徴収条例 | 関連計画 | | | | | |
| 事務事業概要 | 国営造成の土地改良施設の適切な維持管理を図るとともに、土地改良区及び関連事業への負担金を支出し、土地改良区の健全運営と農業用水の安定供給を図ります。 | | | | | | |
| 事務事業名 | 国営関連かんがい排水事業 | | 予算 | | 会計名 一般会計 | | |
| | | | | | 大事業コード 050000 | | |
| | | | | | 款項目 060105 | | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | | | | 令和05年度 | | | | 令和06年度 | | | | 令和07年度 | | | |
|--|------------|--|--------------|-----------|------------|---|--------------|----------|--------|--|--|--|--------|---|--|--|
| | | 1 土地改良区協力金及び関連事業負担金 ・愛知川沿岸土地改良区 ・日野川流域土地改良区 2 国営施設関連事業 ・管理体制整備推進事業 ・国営造成施設管理体制整備促進事業 ・水利施設管理強化事業 3 基幹水利施設管理事業負担金 ・日野川地区 4 国営事業 湖東平野地区 (基幹施設事業費償還) 日野川地区 | | | | 1 土地改良区協力金及び関連事業負担金 ・愛知川沿岸土地改良区 ・日野川流域土地改良区 2 国営施設関連事業 ・水利施設管理強化事業 3 基幹水利施設管理事業負担金 ・日野川地区 4 国営事業 湖東平野地区 日野川地区 (事業費償還) | | | | 1 土地改良区協力金及び関連事業負担金 ・愛知川沿岸土地改良区 ・日野川流域土地改良区 2 国営施設関連事業 ・水利施設管理強化事業 3 基幹水利施設管理事業負担金 ・日野川地区 4 国営事業 湖東平野地区 | | | | 1 土地改良区協力金及び関連事業負担金 ・愛知川沿岸土地改良区 ・日野川流域土地改良区 2 国営施設関連事業 ・水利施設管理強化事業 3 基幹水利施設管理事業負担金 ・日野川地区 4 国営事業 湖東平野地区 (一般施設事業費償還) | | |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | | | | 91.5% | | | | 91.5% | | | | 91.6% | | | |
| 事業の優先度 | B | | | | B | | | | 方向性 | | | | 方向性 | | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 377,917千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 | 172,318千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | | | | | | | |
| | | | 県支出金 | 74,236千円 | | | 県支出金 | 67,449千円 | | | | | | | | |
| | | | 市債 | 61,100千円 | | | 市債 | 0千円 | | | | | | | | |
| | | | その他 | 163,371千円 | | | その他 | 23,890千円 | | | | | | | | |
| | | | 一般財源 | 79,210千円 | | | 一般財源 | 80,979千円 | | | | | | | | |
| 職員数/人件費 | 正 | 0.78人 | 会計任 | 0人 | 4,876千円 | 正 | 0.83人 | 会計任 | 0.1人 | 5,096千円 | | | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--|---------------|------------------------------|--------------------|---|--|----|--|
| 指標の年度実績 Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み Action 4 | | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 国営事業実施に伴い、各土地改良区の維持管理事業の負担軽減が図れた。 継続中の国営事業において、国、県、改良区及び関係団体との調整を引き続き図っていく必要がある。 国営施設機能保全事業（日野川地区）において、施設の改修が完了した。 農業水利施設の電力料金高騰に対し、土地改良区への緊急支援を行った。 農業水利施設の老朽化に伴い、今後、維持管理費に多大の費用を要することになり、土地改良区の健全運営のため、適切な財源確保が必要となる。 | <改善内容> 土地改良区の健全運営と農業用水の安定供給を行うために適切な維持管理事業を進めるが、コストの削減のためチェック機能の強化を図る。 | 事業の方向性 | | 資源(財源・人)の配分 | | 事業の方向性と資源の配分の内容 令和6年度以降 国営事業の完了による市負担金（償還金）の支払のため財源の増 | | |
| | | | 現状維持 | | 財源 | | | | |
| | | | 見直して継続 | | 拡大 | ○ | | 現状 | |
| | | | 拡大 | ○ | 縮小 | | | 削減 | |
| | | | 縮小 | | 人員 | | | | |
| 事業統合 | | 拡大 | | 現状 | ○ | | | | |
| 手段見直 | | 削減 | | 削減 | | | | | |
| 休止・廃止 | | | | | | | | | |
| 完了 | | | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま
す
- 施策 :01農業生産基盤の整備

| | | | | | | | |
|--------------|---|------|------------|------------------|------|---------|--------|
| 指標名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ソフト | 事務事業コード | 276 |
| 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | ○継続 | ○ハード | 担当課名 | 農村整備課 |
| 関係法令 市条例等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱、東近江市団体営土地改良事業分担金徴収条例 | | 関連計画 | 農業農村整備事業 管理計画 | | 作成者 | 小西 茂喜 |
| 事務事業概要 | 狭小・不整形な農地を拡大整備し、あわせて用排水路・道路等の整備を行うことにより、地域農業の担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減による安定した農業経営を図るため、団体営による土地改良事業を実施します。 | | | 予 算 | 会計名 | 一般会計 | |
| 事務事業名 | 団体営土地改良事業 | | 大事業コード | 070000 | | 款項目 | 060105 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|------------------------|-------------------------------|----------|---|-------------------------------|-----------------|-------------------------------|----------|--|
| | 1 団体営土地改良工事 2 団体営土地改良事業負担金 | | | 1 団体営土地改良工事 2 団体営土地改良事業負担金 | | 1 団体営土地改良工事 2 団体営土地改良事業負担金 | | 1 団体営土地改良工事 ・廃溜事業 2 団体営土地改良事業負担金 |
| Plan 1 (実績) Do 2 | | | 【繰越明許】 ・団体営土地改良事業の市負担金 17,231千円 (今地区、五個荘地区、愛知川沿岸2地区) ・農業用水利施設保全合理化業務（新布引川地区） 10,000千円 | | | | | |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | | 91.5% | | 91.5% | | 91.6% | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 30,352千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | 予算額 30,617千円 | 国庫支出金 | 0千円 | |
| | | 県支出金 | 0千円 | | | 県支出金 | 0千円 | |
| | | 市債 | 0千円 | | | 市債 | 0千円 | |
| | | その他 | 0千円 | | | その他 | 0千円 | |
| | | 一般財源 | 30,352千円 | | | 一般財源 | 30,617千円 | |
| 職員数/人件費 | 正 | 1.3人 会計任 | 0人 | 7,893千円 | 正 | 1.2人 会計任 | 0人 | 7,399千円 |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | |
|----------------------|--|-------|---|--------------|-----------------------|-------------|-----------------|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 農地の区画拡大や汎用化を希望する地区に対し、農地耕作条件改善事業での取組を勧め、今町、上平木町などで事業を実施した。 市の施策でもある耕作放棄地対策や生産性の高い優良農地の保全や防災上危険なため池の廃溜を目的として団体営土地改良事業に取り組む農業者の負担軽減を図るような支援が必要である。 | | <改善内容> 団体営土地改良事業のガイドラインが示されたのを受け、土地改良区等が行う事業に対して、事業負担金としての支援を行う。 | | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | | 現状維持 | 財源 | 廃溜事業の実施に伴う事業費の増 |
| | | | | | 見直して継続 | | |
| | | | | | 拡大 | 現状 | |
| | | | | | 縮小 | 削減 | |
| | | | | 事業統合 手段見直 | 人員 | 拡大 | |
| | | | | 休止・廃止 | | 現状 | ○ |
| | | | | 完了 | 削減 | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す
- 施策 :01農業生産基盤の整備

| | | | | | | | |
|--------------|--|------|------------|------|------|---------|--------|
| 指標名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ソフト | 事務事業コード | 340 |
| 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | ○継続 | ○ハード | 担当課名 | 農村整備課 |
| 関係法令 市条例等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱 | | | 関連計画 | - | 作成者 | 小西 茂喜 |
| 事務事業概要 | 農道の維持補修・工事補助など適切な管理を行うことにより、農道利用者の安全性と利便性の向上を図ります。 | | | | | 会計名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大事業コード | 040000 |
| 事務事業名 | 農道維持管理事業 | | | | | 款項目 | 060105 |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | | 令和05年度 | | 令和06年度 | | 令和07年度 | |
|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|
| | | 1 農道維持管理事業 | 1 農道維持管理事業 |
| | 2 農道整備事業補助金（地元発注） | |
| | 3 補修用材料の支給 | |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | | 91.5% | | 91.5% | | 91.6% | |
| 事業の優先度 | B | | B | | | | | |
| 事業の財源 | 決算額 546千円 | 国庫支出金 | 0千円 | 予算額 2,800千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | | 県支出金 | 0千円 | | 県支出金 | 0千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 0千円 | | その他 | 0千円 | | |
| | | 一般財源 | 546千円 | | 一般財源 | 2,800千円 | | |
| 職員数/人件費 | 正 0.71人 会計任 0人 | 4,137千円 | 正 0.72人 会計任 0.3人 | 4,226千円 | | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | | | | | |
|-----------|---------|--|--|----------|-----------------------|---|-------------|-----------------|--|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | | | |
| 事務事業の改善内容 | Check 3 | <成果・課題> 土地改良区が管理する農道の整備に対して補助を実施した。 ほ場整備により築造された農道の老朽化が進んでおり、対策が必要である。 | <改善内容> ほ場整備により築造された農道の老朽化が進んでいるため、その適切な支援を行う。 | 事業の方向性 | 現状維持 | ○ | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 | |
| | | | | | 見直して継続 | | 拡大 | | |
| | | | | | 拡大 | | 現状 | ○ | |
| | | | | | 縮小 | | 削減 | | |
| | | | | | 事業統合 手段見直 | | 人員 | | |
| 休止・廃止 | | 拡大 | | | | | | | |
| 完了 | | 現状 | ○ | | | | | | |
| | | 削減 | | | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま
す

○施策 :01農業生産基盤の整備

事務事業名
県営土地改良事業

| | | | |
|-----------------|--|------|------------------|
| 指 標 名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指 標 | 成果指標一覧のとおり |
| 指標の目標値 | 91.6% 目標年（令和07年度） | 算出方法 | |
| 関係法令 市 条 例 等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱、東近江市県営土地改良事業分担金徴収条例、 中山間地域総合整備事業分担金徴収条例 | 関連計画 | 農業農村整備事業 管理計画 |
| 事務事業概要 | 狭小・不整形な農地を拡大整備し、あわせて用排水路・道路等の整備を行うことにより、地域農業の担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減による安定した農業経営を図るため、県営による土地改良事業を実施します。 | | |

| | | | |
|-----|------|---------|--|
| 新規 | ソフト | 事務事業コード | 401 |
| ○継続 | ○ハード | 担 当 課 名 | 農村整備課 |
| | | 作 成 者 | 小西 茂喜 |
| | | 予 算 | 会 計 名 一般会計 大 事 業 コード 080000 款 項 目 060105 |

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 | |
|--|------------------------|--|--|---|--|
| | | 1 県営ほ場整備事業 ・小脇1期地区（ほ場整備） ・尻無北部地区（ほ場整備） ・愛東外地区（基盤整備） ・栗見出在家地区（基盤整備） ・小脇2期地区（ほ場整備：編入） ・小倉地区（基盤整備） 2 県営土地改良調査設計 ・小脇地区計画変更ヒアリング ・小脇2期地区変更事業計画書策定 3 県営水質保全対策事業 ・白鳥川中流Ⅱ期（ハード） 5 国営湖東平野地区関連県営事業負担 国営日野川地区関連県営事業負担 6 県営かんがい排水事業（能登川地区） 7 農村地域防災減災事業 ・重要水防ため池事業計画作成業務 | 1 県営ほ場整備事業 ・小脇地区（ほ場整備） ・尻無北部地区（ほ場整備） ・愛東外地区（基盤整備） ・栗見出在家地区（基盤整備） ・小倉地区（基盤整備） 2 県営土地改良調査設計 3 県営水質保全対策事業 ・白鳥川中流Ⅱ期 5 国営湖東平野地区関連県営事業負担 国営日野川地区関連県営事業負担 8 水利施設等保全高度化事業 9 農村地域防災減災事業 | 1 県営ほ場整備事業 ・小脇地区（ほ場整備） ・尻無北部地区（ほ場整備） ・愛東外地区（基盤整備） ・栗見出在家地区（基盤整備） ・小倉地区（基盤整備） 2 県営土地改良調査設計 3 県営水質保全対策事業 ・白鳥川中流Ⅱ期 4 県営特定農業用管水路等特別対策事業 （能登川幹線地区） 5 国営湖東平野地区関連県営事業負担 国営日野川地区関連県営事業負担 7 県営ため池整備事業（土器地区） 8 水利施設等保全高度化事業 9 農村地域防災減災事業 | 1 県営ほ場整備事業 ・小脇地区（ほ場整備） ・小倉地区（基盤整備） 2 県営土地改良調査設計 3 県営水質保全対策事業 4 県営特定農業用管水路等特別対策事業 （能登川幹線地区） 5 国営湖東平野地区関連県営事業負担 国営日野川地区関連県営事業負担 7 県営ため池整備事業（土器地区） 8 水利施設等保全高度化事業 9 農村地域防災減災事業 |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | 91.5% | 91.5% | 91.6% | |
| 事業の優先度 | A | A | | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | | |
| | 75,404千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | | 県支出金 | 18,834千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 594千円 | | |
| 一般財源 | 55,976千円 | | | | |
| 職員数/人件費 | 正 1.9人 会計任 0人 11,989千円 | 正 1.95人 会計任 0人 12,782千円 | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | |
|-----------------------------|---|---|---|--|
| 指標の年度実績 Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 県営小脇2期地区については、1期地区に編入する手続きを進めている。小脇地区では、地元の合意形成など課題が多く、2期エリアの区域編入をしなければ、小脇地区全体として完結しないこととなる。 | <改善内容> 市内で稼働している県営事業については、県や地元と密に連携し事業推進を図る。 | 事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 ○ 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了 | |
| | | | 資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減 | 事業の方向性と資源の配分の内容 令和6年度以降 継続地区(小脇、尻無北部、愛東外、栗見出在家、小倉)の工事費増に伴う事業費の増 県営事業にてため池整備を実施することによる事業費の増 農業経営高度化支援事業の実施に伴う事業費の増 県営特定農業用管水路等特別対策事業(能登川幹線地区)の実施に伴う事業費の増 |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す
- 施策 :01農業生産基盤の整備

| | | | | | | | |
|---------------------------|---|--------|------------|-----|------|---------|-------|
| 指標名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指標 | 成果指標一覧のとおり | 新規 | ○ソフト | 事務事業コード | 402 |
| 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | ○継続 | ハード | 担当課名 | 農村整備課 |
| 関係法令 市条例等 | | 関連計画 | | | | | |
| 事務事業概要 | 国営で造成された土地改良施設については、受益地が広大で大規模な施設であることから、公共・公益性に高い基幹施設として市が土地改良区と連携して管理します。 | | | | | | |
| 作成者 | 小西 茂喜 | | | | | | |
| 事務事業名 大中の湖地区基幹水利施設管理事業 | | 会計名 | 一般会計 | | | | |
| | | 大事業コード | 060000 | | | | |
| | | 款項目 | 060105 | | | | |

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 |
|--|--|---|--|--|
| | 1 大中排水機場の施設管理 ・基幹水利施設（排水ポンプ）の運転経費 ・電力料及び土地改良区への施設管理委託 ・施設管理事業者としての事務の執行 | 1 大中排水機場の施設管理 ・基幹水利施設（排水ポンプ）の運転経費 ・電力料及び土地改良区への施設管理委託 ・施設管理事業者としての事務の執行 | 1 大中排水機場の施設管理 ・基幹水利施設（排水ポンプ）の運転経費 ・電力料及び土地改良区への施設管理委託 ・施設管理事業者としての事務の執行 | 1 大中排水機場の施設管理 ・基幹水利施設（排水ポンプ）の運転経費 ・電力料及び土地改良区への施設管理委託 ・施設管理事業者としての事務の執行 |
| 指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費 | 91.3% B 決算額 31,101千円 国庫支出金 0千円 県支出金 17,826千円 市債 0千円 その他 10,868千円 一般財源 2,407千円 正 0.55人 会計任 0人 3,106千円 | 91.5% B 予算額 32,955千円 国庫支出金 0千円 県支出金 20,475千円 市債 0千円 その他 9,813千円 一般財源 2,667千円 正 0.55人 会計任 0人 3,021千円 | 91.5% | 91.6% |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | |
|----------------------|---|--|-----------------------|-------------|--|
| 指標の年度実績 Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 | | |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> 農業水利施設の電力料金高騰に対し、土地改良区への緊急支援を行った。 今後も、電気料金の値上げが予想されるため、継続して施設の維持管理労力と費用の軽減を図る必要がある。 | <改善内容> 更新された新たなポンプ設備を基に、維持管理労力と費用の軽減を図り、適正な施設管理を行う。 | 事業の方向性 | 資源(財源・人)の配分 | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | 現状維持 | ○ 財源 | 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減 |
| | | | 見直して継続 | | |
| | | | 拡大 | | |
| 縮小 | | | | | |
| 事業統合 手段見直 | | | | | |
| 休止・廃止 | | | | | |
| 完了 | | | | | |

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す
- 施策 :01農業生産基盤の整備

| | | | | | | | | |
|-----------------|---|------|------------|-------|------------------|-----------|--------|------|
| 指 標 名 | 農業生産基盤の整備（ほ場整備）ができた割合 | 指 標 | 成果指標一覧のとおり | ○新規 | ソフト | 事務事業コード | 4856 | |
| 指標の目標値 | 91.6% | 算出方法 | | 継続 | ○ハード | 担当課名 | 農村整備課 | |
| 関係法令 市 条 例 等 | 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要綱 | | | 関連計画 | 農業農村整備事業 管理計画 | 作成者 | 小西 茂喜 | |
| 事務事業概要 | 狭小・不整形な農地を拡大整備し、併せて用排水路・道路等の整備を行うことにより、地域農業の担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減による安定した農業経営を図るため、国営による土地改良事業を実施します。 | | | | | 予 算 | 会 計 名 | 一般会計 |
| | | | | | | 大 事 業 コード | 090000 | |
| 事務事業名 | 国営土地改良事業 | | | 款 項 目 | 060105 | | | |

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

| 主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2 | 令和04年度 | 令和05年度 | 令和06年度 | 令和07年度 | |
|--|-------------------------|---|--|--|---|
| | | 1 事業採択要望 ・農林水産省他 2 国営農地再編整備事業先進地視察 ・高収益作物生産拡大に向けた取組み ・集落営農法人の連携 3 国営事業協議（近畿農政局・滋賀県） ・地区調査実施に伴う調整 ・換地計画素案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査 ・国営土地改良区設立に向けた調整 ・仮同意徴集の実施 4 国営事業採択に向けた市単独事業 ・スマート農業導入促進モデル事業 | 1 事業採択要望 ・農林水産省他 2 国営農地再編整備事業先進地視察 ・事業採択に向けた取組 ・行政の支援体制 ・高収益作物生産拡大に向けた取組み ・集落営農法人の連携等 3 国営事業協議（近畿農政局・滋賀県） ・地区調査実施に伴う調整 ・換地計画素案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査 ・国営土地改良区設立準備 4 国営事業採択に向けた市単独事業 ・スマート農業導入促進モデル事業 | 1 事業採択要望 ・農林水産省他 3 国営事業協議（近畿農政局・滋賀県） ・全体実施設計実施に伴う調整 ・換地計画原案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査 5 国営事業施行申請 ・土地改良法手続き ・事業本同意徴集 6 国営土地改良区 ・国営土地改良区設立準備 ・土地改良法手続き ・土地改良区設立同意徴集 | 3 国営事業協議（近畿農政局・滋賀県） ・土地改良工事実施に伴う調整 ・換地計画原案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査 6 国営土地改良区 ・国営土地改良区設立 ・国営土地改良区の運営支援 ・既存土地改良区の調整 |
| 指標の年度目標値 | 91.3% | 91.5% | 91.5% | 91.6% | |
| 事業の優先度 | A | A | | | |
| 事業の財源 | 決算額 | 予算額 | | | |
| | 1,564千円 | 国庫支出金 | 0千円 | | |
| | | 県支出金 | 0千円 | | |
| | | 市債 | 0千円 | | |
| | | その他 | 0千円 | | |
| 一般財源 | 1,564千円 | 2,527千円 | | | |
| 職員数/人件費 | 正 4.05人 会計任 0人 25,100千円 | 正 3.95人 会計任 0人 23,681千円 | | | |

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

| | | | | | |
|-----------------------------|---|-------|--|----------|-----------------------|
| 指標の年度実績 | Do 2 | 91.5% | 令和05年度の改善の取り組み | Action 4 | 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分 |
| 事務事業の改善内容 Check 3 | <成果・課題> | | <改善内容> | | 事業の方向性 |
| | 令和5年1月から事業採択に向けた仮同意徴集を行った。所有者不明土地を除く全ての地権者から仮同意を徴集することができた（同意率99.6%）。6集落（2換地工区）の換地素案作成を行った。御園工区は5集落で1工区のため、調整が困難であったが、地元換地役員と連携し、目標を達成した。令和7年4月事業採択には、令和6年度夏頃から事業本同意と国営土地改良区設立の同意徴集を行う必要がある。令和5年度には事業区域内に施設を所有する関係機関や関係土地改良区との調整を済ませる必要がある。 | | 国営土地改良区設立に向けて、国、県、市、県土連、関係土地改良区等で協議会を設立し、新設土地改良区設立や既存土地改良区の吸収・合併手順の具体的手法やスケジュール等の協議を進める。仮同意徴集では、相続登記が行われていない（相続人が確定していない）土地が多くあることが判明した。本同意徴集をスムーズに進めるために、法定相続人の調査、相続人確定の作業を前倒しで進める。 | | 資源(財源・人)の配分 |
| | | | | | 事業の方向性と資源の配分の内容 |
| | | | | | 現状維持 |
| | | | | | 見直しして継続 |
| | | | | 拡大 | |
| | | | | 縮小 | |
| | | | | 事業統合 | |
| | | | | 手段見直し | |
| | | | | 休止・廃止 | |
| | | | | 完了 | |
| | | | | 財源 | |
| | | | | 拡大 | |
| | | | | 現状 | |
| | | | | 削減 | |
| | | | | 人員 | |
| | | | | 拡大 | |
| | | | | 現状 | |
| | | | | 削減 | |

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくり出す

○施策 :02農業の多面的機能の維持・発揮

事務事業名
農用地環境保全事業

指標名 世代をつなぐ農村まるごと向上対策取組面積
指標の目標値 7,300ha 目標年(令和07年度)

関係法令 市条例等 多面的機能支払交付金実施要綱、中山間地域等直接支払交付金実施要領

事務事業概要 農家を中心とした集落共同活動の取組では、保全・管理が困難になってきた農地や農業用排水(地域資源)の良好な保全と質的向上を図るため、引き続き、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業」(多面的機能支払交付金)に対して支援します。

指標 成果指標一覧のとおり
算出方法

新規 ○継続

ソフト ○ハード

東近江市地域福祉計画

事務事業コード 79
担当課名 農村整備課
作成者 小西 茂喜
会計名 一般会計
大事業コード 100000
款項目 060105

令和04年度 事務事業実績

令和05年度 実施計画

Table with 4 columns for fiscal years (04, 05, 06, 07) and rows for main content, indicators, priority, and budget. Includes sub-tables for '事業の財源' and '職員数/人件費'.

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

Evaluation table with columns for '令和04年度 指標の年度実績', '令和05年度の改善の取り組み', and '令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分'. Includes 'Check 3' for improvement content.